

コロナワクチン開発の舞台裏

2021年5月28日

太田隆次

皆様

昨夜5月27日に、NHKで午後7時の「ニュース7」の時間に「コロナワクチン開発の舞台裏、女性科学者に単独インタビュー」と予告があり、午後10時からの「クローズアップ現代」で、iPS細胞の山中教授との単独インタビューが30分放映されました。ほとんどの人はまだ知らないのではないのでしょうか。

ありていに言えば、ハンガリーの移民で苦労の末、ペンシルバニア大学などで研究を続けたワクチンの世界的専門家として、今回のファイザーのワクチンの共同開発にはドイツ企業側の副社長として貢献しました。

山中教授は今回のコロナワクチン開発はノーベル生理・医学賞を超えて平和賞にも値すると絶賛しています。

iPS細胞はDNA、コロナワクチンはRNAという違いはあるが、どちらも遺伝子が対象であることが共通に関係することだそうです。

では下をご覧ください。2021年5月27日の日付けが入っていますね。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210527/k10013054171000.html>

太田隆次